

じんけん

「誰か」のこと じゃない。あなたの人権、みんなの人権

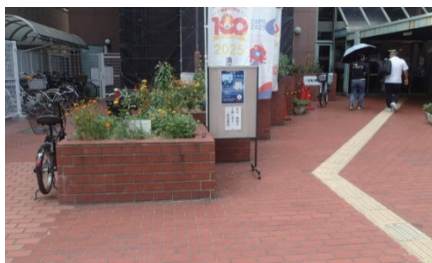
いじめや体罰・虐待、同和問題(部落差別)、インターネット上での誹謗中傷、障がいのある人・外国人・性的マイノリティに対する偏見・差別など、様々な人権課題が依然として存在しています。これらは、決して、自分以外の「誰かのこと」「自分には関係のないこと」ではありません。

人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、互いに尊重し、誰もが安心して自分らしく生きることができる社会を目指しましょう。浪速区人権啓発推進協議会及び浪速区役所は「人権が尊重される社会」の実現に取り組んでいます。

人権を考える区民のつどい(映画上映会) 8月

令和7年8月9日(土)に、大阪祭典なにわ区民ホール(浪速区民センター)において、浪速区「人権を考える区民のつどい映画上映会」を開催いたしました。

上映作品は、子どもをめぐる人権などを題材とした「52ヘルツのクジラたち」を上映しました。本屋大賞受賞町田そのこさん原作小説を、杉咲花さん主演で映画化した作品で、児童虐待、家庭内DV、トランスジェンダー、さまざまな人権課題をテーマとして、孤独の声に耳を傾け、寄り添い、共に生きていく姿を描いた、素敵な映画でした。



人権を考える区民のつどい
映画上映会

【日時】
令和7年8月9日(土)
午後1時30分～(午後1時開場)

【上映作品】
52ヘルツのクジラたち

【場所】
大阪祭典なにわ区民ホール(浪速区民センター)
浪速区船荷2-4-3

【定員】
300名(当日先着順)

【問合せ】
浪速区役所市民協働課(教育・学習支援担当)
TEL:06-6647-9743 FAX:06-6633-8270

主催:浪速区役所・浪速区人権啓発推進協議会

浪速区制100周年タイムカプセル 11月

平成11(1999)年に浪速公園に埋められた「平和や人権」への思いや願いが込められたタイムカプセルの封入物を、ナニワ区民まつり、浪速区役所区民ギャラリー、なにわ人権展でのイベントにて、展示しました。



大阪市人権啓発マスコット
キャラクター
「にっこりな」

浪速区人権啓発推進協議会 ～人権尊重のまちづくりをめざして～

浪速区人権啓発推進協議会は、基本的人権の尊重を理念とする憲法の趣旨に沿い、区民の人権意識の確立と高揚を図り、人権尊重の明るいまちづくりを目的として、区内の各種団体ならびに官公署の代表等で構成された組織です。浪速区役所と連携しながら、区民のみならず、区内各種団体のご協力をいただき、啓発活動、講演会研修会などを実施しています。また、地域の人権啓発の担い手である人権啓発推進員との啓発活動にも取り組んでいます。